

# 神戸市感染症発生動向調査週報

平成28年10月12日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

設置定点数 48 ケ所

第40週 2016年 10月 3日 ～

2016年 10月 9日

## インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ								1		1															1					

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

## 小児科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
R Sウイルス感染症	11		1		1		4	8	5	30	5	6	11	3	4	1								
咽頭結膜熱		5			1		1	1	5	13		1	3		2	3	1			1	1	1		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	5			2	2	5	2	13	37				2	4	7	5	6	5	1		7		
感染性胃腸炎	3	2	2	2	15	4	27	41	9	105	1	12	12	12	8	11	11	5	6	1	3	8	3	12
水痘		1		1		1		1	4	8			2	1		1		1	2	1				
手足口病	5		2		1	2		7	3	20		1	11	2	1	3	2							
伝染性紅斑																								
突発性発疹	1		1		1	2	1	4	2	12	1	5	6											
百日咳																								
ヘルパンギーナ	2				2		1	4	1	10	1	2	3	3	1									
流行性耳下腺炎	12	1	4	8	17	3	5	4	8	62		1	1	4	7	9	11	9	4	1	3	8		4

本年はレジオネラ症の報告が39週で20例となり、平成27年14例、平成26年16例など例年と比較すると多くなっています（患者はすべて50代以上、肺炎型）。レジオネラ属菌は土壌に常在する菌で、これらに汚染されたエアロゾル（ミスト状の水滴）等を吸い込むことで感染します。肺炎を主徴とし有効な抗菌薬治療がなされないで死に至ることがあります。高齢者や基礎疾患を有する方など免疫力が低下している方は発症のリスクが高まるため注意が必要です。国内では、循環式浴槽（特にジャグジーや気泡風呂）による感染事例が多く、定期的な浴槽水の交換や残留塩素の保持等、適切な維持管理が必要です。

報告定点数 10 ケ所

設置定点数 10 ケ所

## 眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎					3					3			1												1			1	

（定点機関から報告されたその他の感染症情報）

東灘区○マイコプラズマ感染症3例：0～4歳男女、10代男（6101）  
東灘区○ヒトメタニューモウイルス感染症1例：0～4歳男（6101）  
灘 区○マイコプラズマ感染症6例：0～4歳男、5～9歳男女、10代男（6202）  
中央区○マイコプラズマ感染症1例：0～4歳・性別不明（6301）  
北 区○マイコプラズマ感染症2例：0～4歳男（6505）  
北 区○アデノウイルス感染症1例：0～4歳女（6505）  
垂水区○細菌性腸炎（カンピロバクター）1例：性別・年齢不詳（6804）  
垂水区○マイコプラズマ感染症3例：性別・年齢不詳（6804）  
西 区○アデノウイルス感染症1例：0～4歳女（6902）  
西 区○アデノウイルス感染症7例：年齢・性別不詳（6903）  
西 区○ロタウイルス感染症1例：年齢・性別不詳（6903）

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は11人（うち潜在性結核感染症4人）です。

【市内の感染症の状況】

**神戸市でマイコプラズマ肺炎患者が増加しています。**

**感染経路は飛沫感染・接触感染で、2～3週間の潜伏期間後に、  
発熱や全身倦怠感、頭痛、痰を伴わない咳などの症状がみられます。  
当疾患に有効な抗生剤があり、医療機関の早期受診が重要です。**

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

〔お知らせ〕 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [【検索】](#)

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

（トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向）

# 神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2016年10月12日 作成

## 全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 レジオネラ症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	50代	2016年9月25日	2016年10月4日	2016年10月4日	肺炎型	尿中病原体抗原の検出 (イムノクロマト法)	発熱・咳嗽 下痢・肺炎 多臓器不全	水系感染	
男	70代	2016年10月8日	2016年10月8日	2016年10月11日	肺炎型	尿中病原体抗原の検出 (イムノクロマト法)	肺炎	不明	

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	70代	2016年10月1日	2016年10月1日	2016年10月3日	/	血液培養法	ショック 軟部組織炎 中枢神経症状	創傷感染	

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	80代	2016年10月3日	2016年10月3日	2016年10月6日	/	血液培養 薬剤耐性の確認	敗血症	不明	

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 アメーバ赤痢)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	50代	2016年9月29日	2016年9月29日	2016年10月6日	腸管アメーバ症	鏡検により病原体の検出 (大腸粘膜組織)	下痢	異性間性的接触	

## 神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
ムンプスウイルス	髄液	東灘	11歳10ヶ月歳女児(9/26採取、発熱あり、意識障害、ムンプス脳炎・脳症疑い)



定点あたりの患者数(人)

(注意報水準)

(終息水準)

2010 year

2016 year

2015 year

2014 year

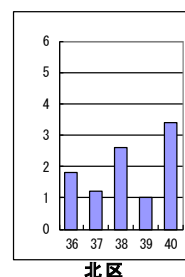
2013 year

1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 (週)

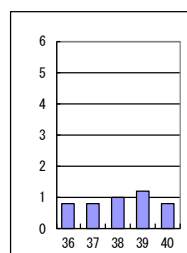
—●— 2010year —●— 2013year —●— 2014year —●— 2015year —●— 2016year

第 40 週 平成28年10月9日

Grade	Number of Students
36	0.5
37	1.8
38	1.2
39	1.2
40	1.6

[illegible]

北区



Day	Number of People
Monday	2.5
Tuesday	2.8
Wednesday	1.8
Thursday	2.3
Friday	1.3

Grade Level	Number of Students
36	2
37	5
38	3
39	5
40	1

Score	Frequency
36	0.5
37	3
38	3.5
39	1
40	4

年齢	人数
36	1.5
37	1.5
38	0
39	2
40	2

灘区	魚の尾数
36	1
37	2
38	2
39	1
40	1

東灘区

東灘区

※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。